

## 兵庫県民会館の耐震診断の実施及びその後のご利用について

このたび、兵庫県民会館については、詳細な耐震診断（時刻歴応答解析※）を実施することになりました。

令和6年9月頃に診断結果が判明しますが、

- ① 耐震診断の結果で、大規模な地震が発生した場合、「倒壊に至る可能性がある」と判明したときは、令和6年10月以降、会館利用ができなくなります。

従いまして、令和6年10月以降のご利用を申し込まれる場合は、「利用計画書」・「会館施設使用申込書」に併せて、所定の「利用条件承諾書」をご提出いただきます。

- ② 耐震診断の結果で、大規模な地震が発生した場合、「倒壊しにくい」、「倒壊しない」と判明したときでも、老朽化対策が必要なことから、令和8年度以降、会館の利用を停止します。

※ 時刻歴応答解析とは、様々な地震動（直下型・長周期）を想定し、時間に応じて変化する地震力に対して建物がどう変形するかをシミュレーションする構造計算方法。Is 値を算出する診断方法よりも高度な解析方法で、より実態に即した計算に基づき、建物が安全かどうかを把握できる。

診断結果		R6年度		R7年度		R8年度
耐震性無	倒壊に至る可能性がある	通常利用 R6.4～9	貸館利用停止 R6.10～	会館全体利用停止 (一時閉館)		会館全体利用停止 (一時閉館)
	倒壊しにくい					
耐震性有	倒壊しない	通常利用		通常利用 R7.4～12	貸館利用停止 R8.1～	